

研究課題新型コロナウイルス感染症の病態理解と治療法検討のための多施設共同研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2020年1月から2020年9月までに当院で新型コロナウイルス感染症の治療を受けた患者さん

2. 研究目的・方法・研究期間

新型コロナウイルス感染症は、新しい疾患であり、今後の治療戦略を考えるにあたり、未だに多くのことが解明されておられません。本研究では、全国の多くの病院と協力して、新型コロナウイルス感染症症例のデータベースを構築し、未解明研究課題を早急に解決することを目的としております。2020年1月1日から2020年9月30日までに名古屋大学医学部附属病院を退院された方の中で、新型コロナウイルス感染症の確定診断をされた方を対象にしております。全国の多くの病院にも参加を募り、データを収集し、疾患の病態や治療法の解明、必要となる医療コストなどを解析します。今後本邦での、新型コロナウイルス感染症の治療戦略を検討する上でも、極めて貴重な研究データになることが予想されます。研究期間は倫理審査委員会による実施承認日～2022年7月31日の予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。

情報：年齢、性別、血圧値、脈拍値、治療薬、血液検査データ（肝機能、凝固系指標等）、医療費

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 講師 田上 隆

他 全国 68 施設

研究グループ公式ホームページ

<https://nms-kosugi-eccm.com/covid19-joint-research/>

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内

で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学医学部附属病院 救急科 (052) 744-2659

担当(研究責任者)：名古屋大学医学部附属病院救急科 春日井 大介

研究代表者：

日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 講師 田上 隆